

御船町立御船中学校 学校便り 令和5年 3 月 号

校自創友

### 地域の子は地域で育てる

校長 作田潤一

「初市のとき、草取りをしていたら、中学生 2人が声をかけてくれて、気持ちの良いあいさ つをしてくれました。」と学校に電話がありまし た。その場でも中学生をほめていただいた様子 でした。地域で温かく中学生を見守っていただ いていることに感謝する次第です。

中学生は、まだ子どもですから、迷惑をかけ る行為をする時もあります。そんな時も、その 場、その時に叱ってください。そのうえで、学 校へもお知らせください。

江戸時代後期の経世家・農政家である二宮尊 徳は、可愛くば、五つ数えて三つほめ、二つ叱 って良き人となせの言葉を残しています。

価値観の多様化が進み、子どもに協調性や「社」 会に適応する力」「共によりよい社会をつくる力」 を育むことが難しくなりつつある現状がありま す。このような中だからこそ、子どもが地域と 関わりをもつことは、地域全体の活力を育むだ けでなく、未来の地域社会を担う人材の育成に つながると考えます。

家族や学校の職員以外の大人から声をかけて もらうことで、社会で活躍できる価値観や知識、 スキルも育まれます。

地域で見かけた小中学生に、教える、ほめる、 叱る声かけを引き続きお願いいたします。

また、基本的生活習慣や規範意識の育成、不 登校の予防・解消等の効果的な取組として、国 事業を活用してアウトリーチ型の家庭教育支援 チームの創設を町教育委員会に提案していると ころです。地域の子どもを地域で育てるシステ ムの一つとして実現を期待しています。

# 第72回卒業証書授与式

3月4日(土)にコロナ 対策を講じたうえで、卒業 証書授与式を挙行しました。 4年ぶりに2年生も式に参 加しました。厳粛な雰囲気 の中、卒業生は担任の呼名 に対して、3年間の学び舎



事で応えていました。卒業生は校長先生から卒業証書を |受け取り、御船中学校を巣立っていきました。式では加||うにあるけど、安心・安全なものを守ろうとする人の思 | |納孝哲くんが「新たな世界では多くの困難や悩みがある||<sub>いがあって成り立っていることがわかりました。中学生</sub> | かもしれません。そんなとき、御船中学校で過ごした大||<sub>に向けてのメッセージとして「幅広い経験をすること」</sub> 切な3年間が、何度でも私たちの背中を押してくれるで |しょう。それぞれの夢や目標に向かって、強い意志で前| へ進んでいきます。」と答辞を述べました。目頭を押さ える3年生、参列者の姿が多く見られ、会場は大きな感 動の渦に包まれていました。

卒業生の思いを受け継ぎ、在校生が新たな伝統を作り 上げていってくれることでしょう。

### 県学力・学習状況調査

12月に実施された熊本県学力・学習状況調査(1・ 2年生、国・数・英)の結果をお知らせします。1年生 は数学が県の平均を上回りました。国語、英語はほぼ県 の平均と同じでした。2年生は3教科とも県の平均を上 どが学力向上につながっていると考えます。

あり、今後の教育活動に反映していきます。

**〈4月の予定〉** ・4 / 1 0 (月) 就任式・始業式/新入生事前指導 · 4 / 1 1 (火) 入学式 (午後) · 4 / 1 3 (木) 生徒会歓迎行事 · 4 / 1 6 (日) PTA授業参観 4/17(月)振替休業日 ・4/18(火)全国学力・学習状況調査

・4/19(水)1年生家庭訪問(~5/2)、2・3年生三者面談(~4/27) 4/25(火)~4/27(木)1年生集団宿泊教室

# しごと学びwebライブ

御船中学校は熊本市教育 委員会と連携して、市内の 小中学生約400人と一緒に 「しごと学びWEBライブ」に 参加しました。



小麦生產農家、食品会社

の方々に仕事内容や仕事への思いなどを話していただき での思い出や保護者への感謝の思いを込めて、大きな返||ました。「世界一のみそ、しょうゆをつくる」など熱い 思いが伝わりました。みそやしょうゆはあたりまえのよ 「そうじや整理整頓ができること」「大きな声で自分か |らあいさつをすること」などがあげられ、来年の職場体

## 生徒集会

験学習につながる貴重な学びとなりました。

令和4年度御船中「For the future プラン」の取組に「『表現 力の育成』(夢を言葉にして一歩 踏み出す) Take a step プロジェ クト」があります。その中の一 つが「集会・生徒会活動の活性 化」です。生徒集会は全校生徒



が一堂に会し、生徒会の企画・運営で、生徒会テーマの 実現を目指して取り組んだ活動の振り返りなどを行いま 回りました。学力向上の傾向が見えました。「SMAR||す。2月24日(金)に開催された生徒集会では人権委 Tな授業」の取組や家庭学習の工夫、生活習慣の改善な┃┃員会と防災安全委員会が発表しました。人権委員会は「言 |葉は人を傷つけるためでなく、励ますために使っていき 質問紙調査では「規範意識」や「学級の絆」、「感動体||ましょう。」と訴え、防災安全委員会は地震に対する防 験」などの項目の肯定率が高く、コロナ禍でも工夫した┃災意識を高めるための発表をしました。今後も生徒集会 取組が数値に表れているようです。課題が見えた項目もⅡを通じて、生徒会活動を活性化させていくとともに、表 現力をさらに高めていきます。